

《課題名》ブルガダ症候群を含む特発性心室細動の長期予後調査とリスク評価

《研究対象者》

2002年2月1日以降当院でブルガダ症候群、特発性心室細動と診断された患者様

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報（及び生体試料）を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

研究課題名：ブルガダ症候群を含む特発性心室細動の長期予後調査とリスク評価

研究期間：倫理審査委員会承認後（2019年1月7日）～2023年3月31日まで

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学 アジア疫学研究センター 特任教授 堀江 稔

（２）研究の意義、目的について

《研究の意義、目的》

ブルガダ症候群を含む特発性心室細動の臨床的特徴、長期予後、リスク評価法を明らかにすること

（３）研究の方法について

《研究の方法》

日本の各施設からブルガダ症候群を含む特発性心室細動の既往がある20歳以上80歳以下の症例を前向きに登録し、年に一度の外来でのアンケートによってイベントの有無に関する調査を行います。研究機関名および研究責任者名については、添付ファイルを参照ください。利用させていただくデータは、診療記録と心電図です。匿名化した、これらのデータを、研究責任者、筑波大学附属病院循環器内科 関口幸夫（〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1）に送付します。

（４）個人情報の取扱いについて

《個人情報の取扱いに関する記載》

① 研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。試料・情報の管理については、特発性心室細動研究会 事務局 関西医科大学総合医療センター 高木雅彦が責任を持って行います。中央での解析時には、個人特定はできません。

（５）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用（又は他の研究への提供を）停止することができます。停止を求められる場合には、(2023年3月31日までに) 下記(8)にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 アジア疫学センター 特任教授 堀江 稔

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2476

メールアドレス：horie@belle.shiga-med.ac.jp